

スポーツ in はこだて

特別研修事業

市内にある3つの総合型スポーツクラブは、市民カヌー大会、ペタンク講習会、ACP（アケイブ・チャイルド・プログラム）を当協会と共に実施した。さらに、9月には（一社）函館青年会議所と稻葉篤紀氏の講演会を行った。



ペタンク競技講習会場

函館東部地区ふれあいスポーツクラブ（総合型スポーツクラブ）は9月27日深堀小学校グラウンドでフランスで誕生したというペタンクの競技会を行った。43名の参加であったが、参加者全員は新種目のおもしろさを十分に味わった。

特別研修事業

親と子のスポーツ体験

スポーツの普及と拡大を目的とした「親と子のスポーツ体験」は11月3日函館アリーナで開催、体育協会加盟5競技団体と共に2歳から12歳までの親と子約260名、競技団体のスタッフ約80名が協力し参加者を楽しませた。競技団体の工夫した指導に歓声の絶えない体験日であった。



主催 函館市体育協会 函館地区バスケットボール協会
函館バーボン協会 函館地区バドミントン協会
函館剣道連盟 函館真向会



真向会
肩が軽くなった、
ストレッチに最適
(参加者の声)



父 親
学校からのチラシでこの行事を知りました。今日は、3年男、1年女、3歳女の3人の子供をつれてきました。いろいろなスポーツを一度に体験できるというのは、素晴らしい行事だと思います。来年も是非参加したいと思っています。



5年 女子
バスケットボールは、はじめやったので、
シュートがうまく出来なかつたけれど、
シュート合戦で1本だけうまく入つたから、ものすごくうれしかった。

4年 男子
いろいろなスポーツで、指導してくれる人がほ
めながら、やさしく教えてくれたので、とても
楽しかった。剣道は、はじめてやつたけれど、気持ち良かつた。

母 親
とても良い行事なので、毎年参加しています。仲間にも声を掛けて誘ってきました。指導してくれる先生方が、それぞれの種目のチョツとしたコツを教えてくれるので、子どもたちも楽しく、スポーツが好きになるきっかけになると思います。

**5歳 男子**

バレーボールで、おかあさんといっしょに5回もボールをつくことができておもしろかった。（軽いビニールのソフトバレーボール50gを使用）

2年 女子

バドミントンをはじめてやつたけれど、ラケットで打つところが一番おもしろかった。来て良かった。

5年 女子

バスケットボールは、はじめやつたので、
シュートがうまく出来なかつたけれど、
シュート合戦で1本だけうまく入つたから、ものすごくうれしかった。

母 親

とても良い行事なので、毎年参加しています。仲間にも声を掛け誘ってきました。指導してくれる先生方が、それぞれの種目のチョツとしたコツを教えてくれるので、子どもたちも楽しく、スポーツが好きになるきっかけになると思います。

参加者の声

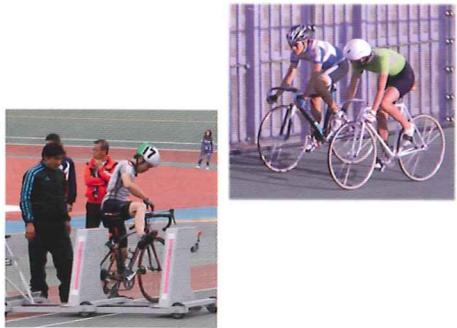
4歳 女子
剣道でふうせんをパーンとわる
のが、とてもおもしろかった。

函館地区自転車競技連盟は北海道自転車競技連盟が北海道体育協会に加盟した昭和14年12月に支部組織として発足し今年で76年を迎えた。渡島・檜山地区より3団体、個人40名の会員数です。

昭和21年8月に第1回北海道横断サイクルロードレース大会（釧路市から函館護国神社まで）で函館チームは10名が参加し健闘ぶりが記録されている。平成元年、第44回国体が北海道で開催され自転車競技は函館競輪場で開催した。北海道は総合優勝を達成し、地元役員はその競技に貢献することができた。函館市は道内唯一のトラックレース施設を有し北海道選手権、国体予選、高体連などが毎年行われている。

平成24年北斗市とタイアップで道南で初めてのロードレース（きじひき高原ヒルクライム大会）を開催でき道内や本州から多くの参加者があった。北斗市は北海道新幹線の終着駅であり「きじひき高原」まで車で10分という近さを売りに参加者を増やしていきたい。

今後は小・中学生を対象とした大会をつくり底辺拡大に努めたい。



育成シリーズ 5

情熱をかける…

将来のオリンピック選手を目指し！

北海道ボウリング連盟函館支部



工藤ひかる（高校1年）さん
小学校6年生から始めている。
練習は「すればするほど」良くなっていくのが楽しい。集中力が高まり、人とのかかわり方が出来るようになった。

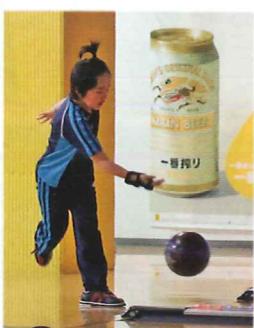
（平成27年国体個人の部
全国18位入賞）



いつでも、だれでも手軽にでき
やればやるほどハマる「ボウリング」



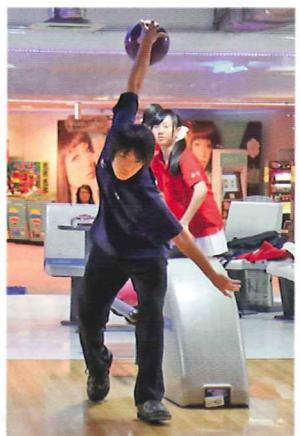
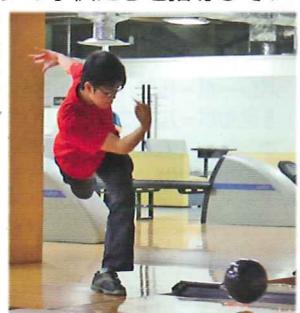
ボウリング連盟はボウルサンシャインを会場にジュニア教室を開催、現在は小・中・高校生の16名を対象に指導している。「笛森理事長」はボウリングはレジャーと捉えられている面があるので選手がなかなか育たない、選手の育成や普及を図り拡大していきたいと語る。指導を開始して7年を経過し、いまでは選手のレベルも上がり今年度国体の少年の部では北海道を代表する選手が出ている、さらにそれに続く選手もいる。



函館支部事務局長

高橋恵美子さんが指導

高橋恵美子さんは北海道選手権や国体北海道代表など数々の経験を持ち、ご主人、娘さんもプレーするボウリング一家です。現在ジュニアクラブの子供たちを指導して7年を経過し、その成績は良く毎年国体の北海道代表選手を排出している。



栄 健伸（中学2年）くん
ジュニアクラブに入って2年、今は週3回の練習で一日4ゲームを投げています、平均アベレージは210位のレベルです。練習は楽しいので今後さらに上を目指すと思いをはせる。